

ひだまり

男女共同参画川柳

五・七・五に思いを込めて

誰もが性別に縛られず、一人ひとりの個性と能力が発揮できて、自分らしく生きていける「男女共同参画社会」。

家庭や学校、職場、地域など、日々の暮らしの中で、体験した、感じた、考えた男女共同参画に関する気づきや疑問などを、川柳で表現していただきました。

いただいた応募作品は、今後男女共同参画の推進・啓発活動に活用させていただきます。

第2回入賞作品

応募期間 令和4年9月1日から11月30日まで

応募総数 33作品（敬称略 入賞者は順不同）

大賞



手を取って 家族みんなで 家事分担

ジャックおじさん（ペンネーム）

家の中の仕事は家族全員で役割分担することがこれからの家族の形だということを表現しています。

入賞



無意識に男らしさを求めがち

ひらなお（ペンネーム）

男女平等を考えると、女性である立場からどうしても男性の家事育児の足りなさを指摘したくなる。そのくせ、仕事に行くことや力仕事、自治会役員、車の運転などは無意識に、当然のように男の仕事と考えている自分がある。そこを改めて考えたいと思いました。



メイクネタ カップルで見る いい時代

みわっち（ペンネーム）

最近ではテレビから流れる美容ネタにカップルでうなづくシーンをよく見ます。



みているよ 背中で語る 家事分担

小さい恐竜（ペンネーム）

こどもたちは、夫婦の会話だけでなくいつもの行動をちゃんと見ています。未来のこどもたちにもしっかり繋がっていくことを意識していきたい願望です。



男女共同参画推進講演会を開催しました

創作落語「くーとうー」 ～男はハイヒールの代わりに何を我慢しているのか？～

昨年9月27日(火)、男女共同参画落語創作・口演家の千金亭値千金さんを講師に迎え、講演会を開催しました。

替え歌のミニライブから始まり、創作落語、ミニ講座など、盛りだくさんであっという間の2時間。楽しみながら理解を深めました。

創作落語「くーとうー」

会社で部下を「恭子ちゃん」って呼ぶのはどうなんでしょう？/会社って家族みたいなモンじゃない？家族だから、親が子供を叱るように泣かしちゃったり・・・/それってパワハラじゃないんですか？スカートにハイヒールってすごく動きにくいんですよ。/女性陣ってそんなに動く場面ないでしょ？/私が課長のネクタイ締めて、ハイヒールと同じくらいきつかったら、こっちもハイヒール我慢します。

参加者
男性
12名
女性
15名



参加者の声

「歌あり落語あり講座ありで楽しくわかりやすく聞くことができました。」

「『それぞれの夢が叶うこと』というメッセージがとても素敵だと思いました。」

「男女共同参画の議論が終わることを願います。」

ミニ講座「男女共同参画」

目的

性差別をなくし、人権を実現すること。

性のあり方に差があっても、差異に応じた必要な配慮以外取扱に差をつけない。

目標

すべての人が、すべてのことに対等に参画できる社会。

手段

「男性の役割」「女性の役割」を押し付けない。

性別で人の役割分担等を決めつける言動(ジェンダーハラスメント)をしない。

自分と違うが、そういう生き方があってもいいと認める。

「くーとうー」とは

「#KuToo」(くーとうー)は、「靴(くつ)」と「苦痛(くつう)」をかけた造語。2019年SNSで、「職場でハイヒールの着用を女性に義務づけることは許容されるべきではない」と投稿したのが始まり。もちろん、ファッションとしてかかとの高い靴を好んで履くのは自由ですが、足から出血したり、腰、背中が痛くなってしまふ人もいます。

「履いてもいいし履かなくてもいい」選択の自由がなく、動きづらく苦痛を伴うのに、女性だけに「マナーとして強要する」のは性差別ではというもの。

このKuToo運動をきっかけに日本航空や全日本空輸が、かかとの低いパンプスを容認するようになりました。

男女共同参画アンケートを実施しました

「男女の地位は平等」になっていると思いますか？

平成27年(2015年)に町民を対象とした意識調査をしたところ「男は仕事、女は家庭」という考え方について、男女とも「そう思わない」が6割を超えていました。

その後皆さんの意識に変化があるかどうか、同じ設問でアンケートを実施し39件の回答がありました。

アンケート結果

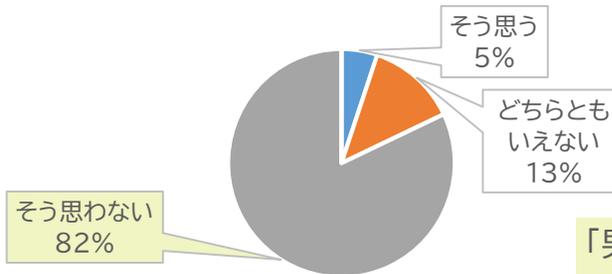
実施期間 令和4年9月1日から11月30日まで

回答者構成

男性56%、女性41%、その他3%。
年代は18～29歳8%、30代18%、40代26%、50代23%、60代15%、70歳以上10%でした。

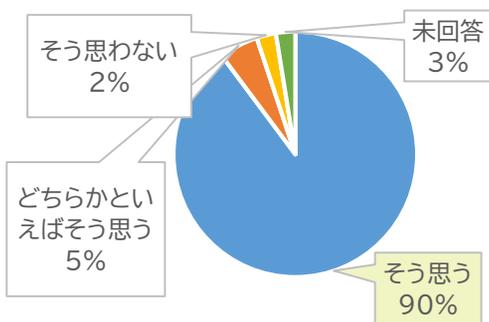
回答抜粋

「男は仕事、女は家庭」という考え方について



「男は仕事、女は家庭」という考え方について、「そう思わない」が82%と前回から20%上がりました。
「男女の地位」は男性の方が優遇されていると感じている人が前回と同様に高い結果となりました。
ともに育児に取り組むべきと考えている人は前回より26%上がって90%となりました。

「母親と父親は分担・協力し合って、ともに育児に取り組むべき」

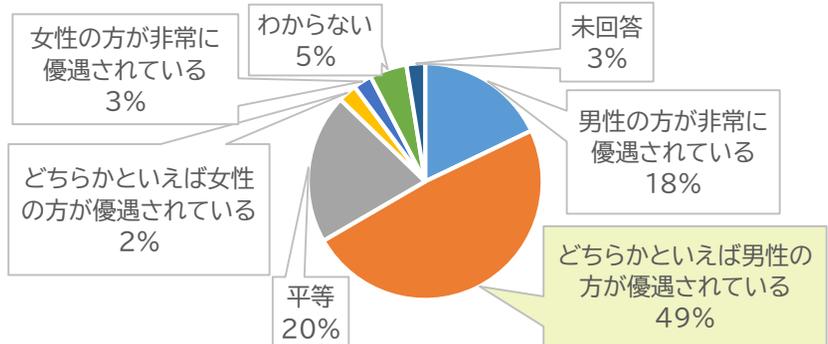


アンケート結果は、町ホームページで公開しています。

町ホームページ
ID2214



「男女の地位は平等になっていると思いますか 『社会全体』」



ご意見

「男性によるハラスメントはまだあたりまえに存在する。」

「男女や年齢の壁は段々なくなってきていると感じます。適材適所はあると思いますが、みんなが個性を発揮して活躍できる社会になればいいと思います。」

「我々の世代くらいは、昔と違いかえって女性優位的に感じる。面倒な役回りは男がやれば良いという風潮もあると感じる。男尊女卑はもう感じない。奥さんに了解をもらわないと決定できない家庭の方が多いのではないのでしょうか。」

R4.4.1現在

町審議会・委員会などの 女性委員の登用状況

右の図は、中井町の審議会・委員会などの女性委員の登用状況です。

自治会長に女性がいないのは、神奈川県33市町村中6町の18%。足柄上郡で2町だけです。

神奈川県内では、6,889人中727人、11%の女性自治会長が活躍しています。

「参画」とは、単に「参加」するわけではなく、計画・意思決定への参加ということです。

人口の半分は女性です。あらゆる分野に女性も参画していき、一緒に担うことが男女共同参画への一歩です。

町では各委員に女性の積極的登用を図りたいと考えています。性別に関わらず多様な意見を出し合い、豊かで活力ある地域を共に作っていきましょう。



項目(順不同)	総数	うち女性数	女性比率
自治会長	27名	0名	0%
防災会議	16名	1名	6%
民生委員推せん会	7名	2名	29%
国民健康保険運営協議会	6名	1名	17%
環境審議会	12名	1名	8%
青少年問題協議会	18名	4名	22%
公民館運営審議会	8名	6名	75%
社会教育委員会議	13名	5名	39%
文化財保護委員会	6名	0名	0%
都市計画審議会	9名	0名	0%
国民保護協議会	15名	1名	7%
総合計画審議会	16名	2名	13%
表彰審査委員会	5名	1名	20%
介護保険運営協議会	10名	2名	20%
子ども・子育て会議	14名	10名	71%
教育委員会	4名	1名	25%
選挙管理委員会	4名	1名	25%
農業委員会	7名	0名	0%
議会議員	12名	2名	17%

青字は女性が増えたところ、赤字は女性が減ったところです。

「ひだまり」へのご意見ご感想をお寄せください

編集/中井町男女共同参画推進懇話会 発行/事務局 中井町地域防災課

〒259-0197 神奈川県足柄上郡中井町比奈窪56
TEL:0465-81-1110 FAX:0465-81-1443
E-Mail:chiiki@town.nakai.kanagawa.jp

メールはこちらから→

